

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
 京都府中小企業団体中央会

令和8年 北部地域新年懇談会を開催	1
特集Ⅰ 京都府の労働事情②	2~3
中央会News 中小企業ひと・しごと環境魅力向上支援事業 成果事例報告会を開催	4
今日から始める！中小企業・小規模事業者のAI活用入門セミナーを開催	4
京都青年中央会 新春懇談会・臨時総会を開催	5
特集Ⅱ 組合事務のポイント① 通常総会に向けた事務手続きについて	6
京都経済お天気	7
春の全国交通安全運動	8

令和8年 北部地域新年懇談会を開催

去る2月2日（月）に、福知山市のホテルロイヤルヒル福知山&スパにおいて、令和8年 北部地域新年懇談会を開催した。会員及び本会役員職員、行政・関係機関等の出席者など103名が参加した。

第1部の新春講演会では、本会 田茂井勇人副会長の挨拶の後、株式会社西山酒造場 代表取締役社長で福知山産業支援センター ドッコイセ！ Biz センター長の西山周三氏を講師に迎え「伝統産業の革新 ～イノベーションの生み出し方～」と題した講演会を開催した。西山氏は、企業理念こそが困難な局面においても進むべき方向を示す「羅針盤」であり、イノベーションとは突発的な発想ではなく、企業理念に基づいた一貫した行動の積み重ねであり、伝統産業における経営の本質は、過去を守るのではなく、企業理念を軸に変わり続ける覚悟を持つこと。「楽観的に構想し、悲観的に計画し、楽観的に実行する」という考え方のもと、環境変化に応じて柔軟にやり方を変え続けることが重要であると示されるとともに、ドッコイセ！ Bizでの具体的な支援事例を紹介された。

第2部の交流懇親会は、本会 安藤源行会長の開宴の挨拶に続き、ご来賓を代表して京都府 鈴木一弥副知事、続いて福知山市 大橋一夫市長より祝辞を頂戴した。そして、福知山商工会議所 塩見和之会頭のご発声により乾杯、終始和やかな雰囲気の中で交流・懇親が行われ、本会 出口幹恭理事より閉宴挨拶が行われ、盛会のうちに終了した。



講演風景写真



田茂井副会長（主催者挨拶）



鈴木京都府副知事（来賓祝辞）



大橋福知山市長（来賓祝辞）



西山講師



安藤会長（開宴挨拶）



塩見福知山商工会議所会頭（乾杯）



出口理事（閉会挨拶）



おはようと 声かけ合って 始めよう 楽しい一日
 京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

京都府の労働事情②

～令和7年度 中小企業労働事情実態調査報告書 要約版～

本会では、京都府内の中小企業の経営状況等を的確に把握するため、中小企業の抱える課題を様々な視座から分析し、各事業主・事業所の個性がいかに発揮される環境整備に資するため、昭和39年より「中小企業労働事情調査」を実施しています。

令和8年2月号では「令和7年度 中小企業労働事情実態調査報告書」より、「従業員数」「2. 過去3年間に労働生産性を高めようとして行った取組みについて」「原材料費、人件費（賃金等）アップ等に対する販売価格への転嫁の状況」についてご紹介しました。今回は、「新規学卒者の採用」「賃金改定」「労使コミュニケーション」についてご紹介します。

※調査対象事業所数1,300件、回収数335件、回収率25.8%

※令和7年7月1日時点の状況を調査しました。

1. 新規学卒者の採用について

(1) 令和7年度における新規学卒者の採用計画の有無

令和7年度に新規学卒者の採用計画を行い、実際に採用した事業所割合は、京都府計で11.9%と全国平均14.1%を2.2ポイント下回っている。

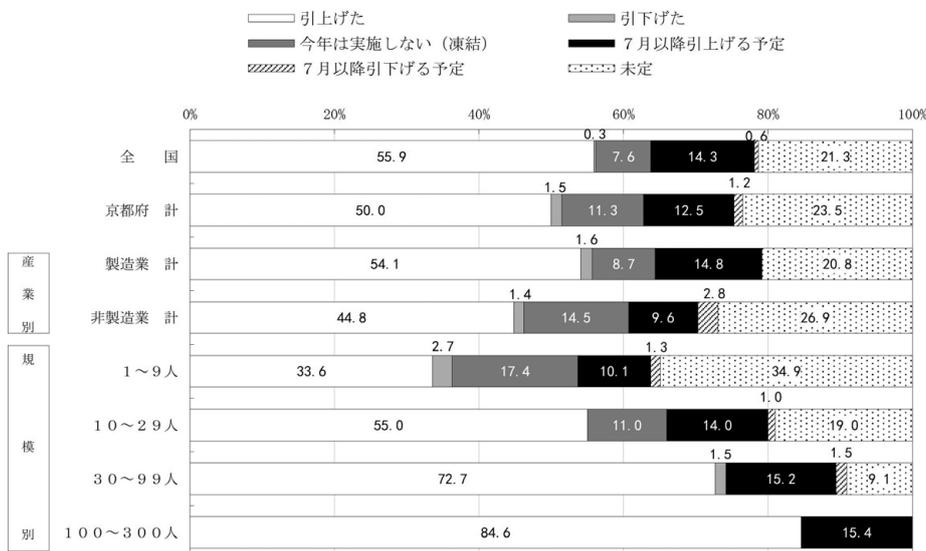
新卒採用を行った事業所割合を産業別にみると、製造業で11.4%、非製造業で12.5%と1.1ポイントの差が見られる。具体的な業種でみると、「食料品製造業」が17.4%と最も高いスコアとなっており、「機械器具製造業」「その他製造業」「卸売業」がともに16.7%で続く。規模別にみると、大規模事業所ほど新卒採用を行った割合が高く、「1～9人」の事業所では1.3%であるのに対し、「100～300人」の事業所では61.5%と規模別で大きな差が見られる。

2. 賃金改定について

(1) 賃金改定の実施状況

人賃金改定の実施状況を見ると、京都府計では「上げた」が50.0%で最も高く、次いで「未定」23.5%、「7月以降引上げる予定」12.5%、「今年は実施しない（凍結）」11.3%、と続く。「今年は実施しない（凍結）」事業所の割合は、前年度調査の17.9%から6.6ポイント減少したほか、「未定」の事業所が同12.0%から11.5ポイント増加している。産業別に「上げた」事業所の割合をみると、製造業54.1%が非製造業44.8%を9.3ポイント上回った。規模別に「上げた」事業所の割合をみると、「100～300人」の事業所で84.6%、「30～99人」の事業所で72.7%、「10～29人」の事業所は55.0%と規模の大きい事業所で割合が高くなっている。

図 賃金改定の実施状況



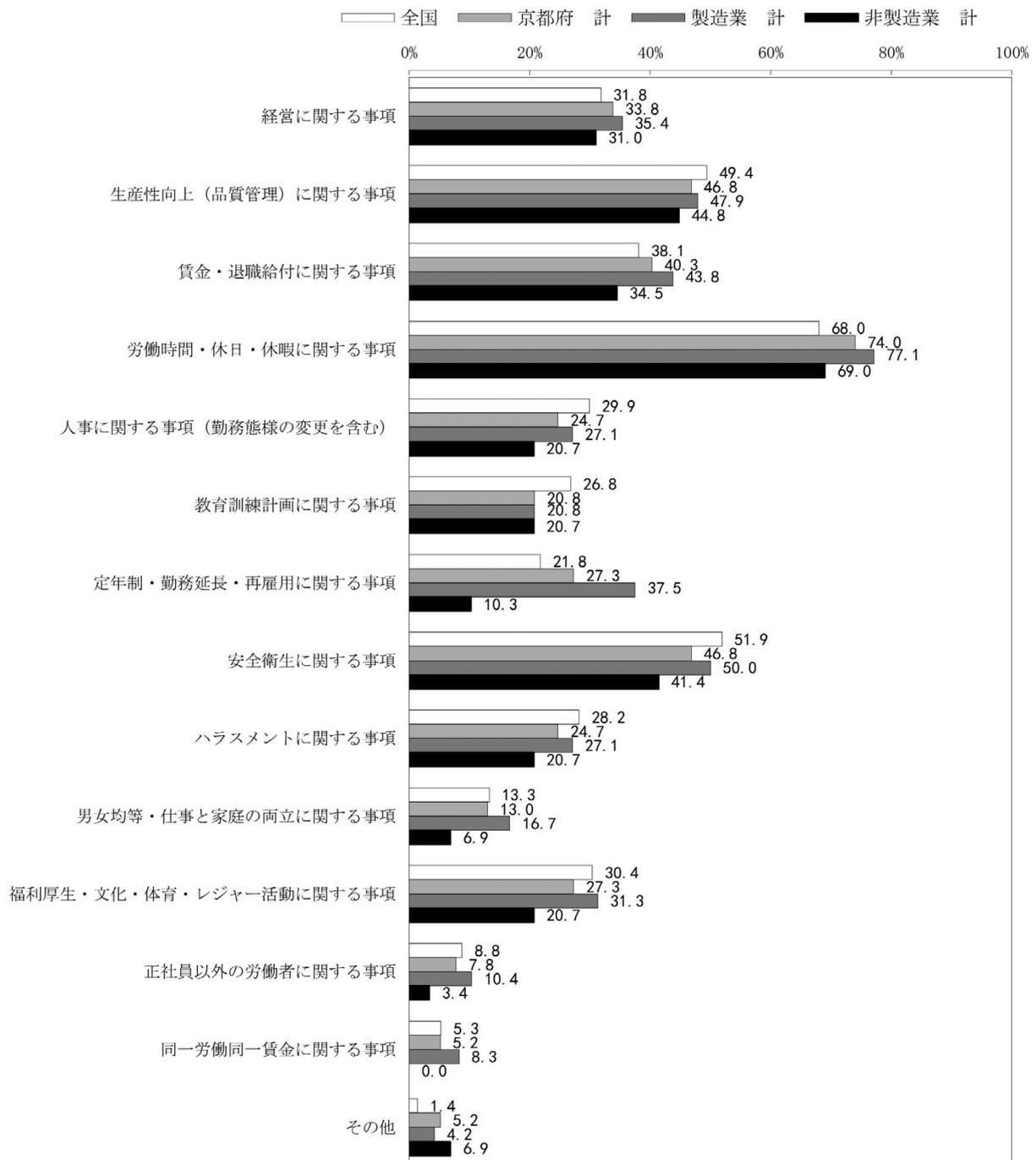
2. 労使コミュニケーションについて

(1) 労使協議の機会や場で行っている協議内容（産業別）（複数回答）

労使協議の機会や場で行っている協議内容についてみると、京都府計では「労働時間・休日・休暇に関する事項」が74.0%で最も高く、「生産性向上（品質管理）に関する事項」「安全衛生に関する事項」いずれも46.8%、「賃金・退職給付に関する事項」40.3%と続いている。

産業別では、製造業、非製造業ともに「労働時間・休日・休暇に関する事項」が製造業77.1%、非製造業69.0%と最も高い。製造業においては「定年制・勤務延長・再雇用に関する事項」37.5%が全国平均・京都府計・非製造業と比較しても突出しており、非製造業10.3%とは27.2ポイントと大きな差が見られた。

図 労使協議の機会や場で行っている協議内容（産業別）（複数回答）



中小企業ひと・しごと環境魅力向上支援事業 成果事例報告会を開催

本会では、去る1月26日（月）に、「中小企業ひと・しごと環境魅力向上支援事業補助金」を活用して魅力的な職場環境づくりに取り組まれた企業の事例を紹介するとともに、職場環境の改善に役立つセミナーを開催し、20名が参加した。

第1部では、一般社団法人データサイエンス教育総合研究所 中村所長より「職場環境効率化セミナー」をテーマに講演を行い、ABW（Activity Based Working）やバイオフィリックデザイン、テクノロジーの活用など、エビデンスに基づいた次世代のオフィス戦略について、具体的な指針が示された。

第2部の成果事例報告会では、株式会社北海館、株式会社ソフトクリエイター、京の暮らし安心センター株式会社の3社が登壇した。「人手不足」という共通の課題に対し、就業規則の改定や外部研修を通じた人材育成など、従業員が働きやすい環境を構築するための実践的な手法が共有され、有意義な学びの場となった。



DSE教育総合研究所
所長 中村一也氏



㈱北海館
若女将 小西茉友氏



㈱ソフトクリエイター
代表取締役 竹山すぐみ氏



京の暮らし安心センター(株)
代表取締役 大竹景子氏

今日から始める！中小企業・小規模事業者のAI活用入門セミナーを開催

本会では、去る1月26日（月）に、多くの分野で利用が進んでいるAIについて、「日々の業務にどう活用するか？」「どうすれば業務効率化ができる？」「試してみたいけど何から始めたらよい？」等の悩みを耳にする中、これからAIを業務で活用しようとする方・現在活用をされている方を対象に、特定非営利活動法人ITコーディネータ京都理事長 曾我部泰博氏・三品俊郎氏を講師に招き、AIを業務で活用するためのポイントやAI利用の注意点等についての研修会を開催した。

講演では、①AIの活用状況、②AIの理解を深める（基礎編）、③業務における今後のAIの姿、④AI利用の留意事項等について説明されると共に、実際にカスタムGPTやNotebookLM・Gensparkのツールのデモも行うことにより、参加者のデジタル化テラシーの向上を図ることができたと考える。加えて、議事録や報告書等を作成する際のAI活用方法についても説明され、今後組合事務局職員等のデジタル化に伴う業務効率化の足掛かりとすることができた。

今後も引き続き、組合及び組合員等のデジタル化の推進に向けて支援を進めていく。



講師 曾我部泰博氏



講師 三品俊郎氏

協会けんぽ（全国健康保険協会）にご加入の皆様へ大切なお知らせです

協会けんぽ京都支部の保険料率は令和8年4月(子ども・子育て支援金率については5月)納付分から変更となります。

<令和8年度>

健康保険料率
(都道府県単位)

9.89%
(0.14%引下げ ↓)

◆詳しくはこちら



介護保険料率
(全国一律)

1.62%

(0.03%引上げ ↑)

40歳から64歳までの被保険者様に、健康保険料と併せてご負担いただきます。

子ども・子育て
支援金率

0.23%
(令和8年度より)

医療保険制度ごとに一律の料率。
詳細は右のリンクより子ども家庭庁HPをご覧ください。



2025年度臨時総会・新春懇談会を開催！



去る1月23日（金）に「2025年度臨時総会・新春懇談会」を開催した。

臨時総会では鳥見本会長より新田祐樹氏（京都左官協同組合 青年部 部長）を第23期の会長予者とする議案が上程され、満場一致により可決された。その後新田会長予定者より「第23期を全力で駆け抜けようと思いますので、ぜひ各青年部より役員出向へのご協力をお願いいたします。」と挨拶があり、次期に向け動き始めた。

その後の新春懇談会では、各青年部にちなんだCAPかるたや椅子取りゲーム等のアトラクションを行い、参加者は大いに盛り上がりを見せただけでなく、ビジネスの利害関係を離れた親睦を深めることで、強固な信頼関係を築くことができた。加えて、新春懇談会を開催にあたっての企画・運営プロセスを通じて組織運営のノウハウを実践的に学ぶことができ、2026年のスタートを切った。



第23期会長予定者 新田祐樹氏



童心にかえって楽しんだゲーム



最後はCAPの“C”マークで記念撮影



京都商工会議所からのご案内



ほんまもんを結わう
京都商工会議所

4月1日スタート！ 経営相談がもっと便利に

1. 経営相談の「WEB予約」

相談日時・場所等（商工会議所・貴社事業所・オンライン）を選べます。

2. 「オンライン経営相談」

移動の負担なく、どこからでも相談が可能です。

3. 「出張経営相談窓口」の開設

▼右京区役所：4月9日(木)、27日(月)

▼西京区役所：4月6日(月)、23日(木)

・開設時間は10時～16時(予約優先)、5月以降も毎月開催予定

※創業、販路開拓、資金繰り、補助金、労務、IT活用、事業承継など、経営に関する様々なお困り事に対して本所経営支援員が丁寧に対応いたします。



小規模事業者持続化補助金の公募について

小規模事業者が経営計画を自ら策定し、商工会議所・商工会の支援を受けながら取り組む販路開拓等の取組を支援します。

	第19回一般型	第3回創業型
補助上限	50万円 *1	200万円 *1
補助率	2/3 *2	2/3
スケジュール	申請受付開始：3月6日 様式4発行の受付締切：4月16日 申請受付締切：4月30日	

*1…特例を活用した場合は最大250万円

*2…賃金引上げ特例活用事業者のうち、赤字事業者については3/4

(注) 旧京北町及び京都市外の事業者の方は、所在地の商工会議所・商工会へお問い合わせください。



ご相談は担当行政区のビジネスサポートデスクにて承ります

ビジネスサポートデスク

担当行政区：上京・中京・下京・東山・山科・右京・西京

TEL：075-341-9790

下京区四条通室町東入 京都経済センター3階

洛北ビジネスサポートデスク

担当行政区：北・左京

TEL：075-701-0349

左京区下鴨高木町6 アトリエフォー1階

洛南ビジネスサポートデスク

担当行政区：南・伏見

TEL：075-611-7085

伏見区京町北7丁目11 増田組第2ビル1階

* 右京・西京担当の洛西ビジネスサポートデスク（TEL：075-314-8771）は3月31日をもって業務を終了します。

組合事務のポイント①

～通常総会に向けた事務手続きについて～

3月末に年度末を迎える組合が多いことから、今号では年度末から通常総会開催に向けた主な事務手続きについて確認していきます。

○通常総会開催に向けた手続き

組合が作成した決算関係書類（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案または損失処理案）及び事業報告書（※業務監査権限を付与している場合）を、監事に提出し、監査報告を受けた後、理事会で承認、次いで通常総会での承認を得る必要があるため、「監査 → 理事会 → 通常総会」の順に手続きを進める必要があります。

なお、法令上、監査は最低4週間の期間（監事がこれより前に監査報告を行うことを妨げるものではありません）を設ける必要があるため、年度終了後は速やかに決算関係書類および事業報告書を作成する必要があります。

○事業年度末から総会終了後までの手順

①事業年度末（事業年度末決算処理）

- ・出資の変更登記【年度末から4週間以内】
- ・決算関係書類・事業報告書の作成
（定款に沿った剰余金処分案等の作成、施行規則に基づく事業報告書の作成）
- ・決算関係書類・事業報告書を監事へ提出
※監事の権限が会計監査に限定されている場合は、事業報告書の監査は不要
- ・監査報告書の提出
- ・理事会招集通知の発送【理事会開催日の7日前までに】
（全員の同意があれば招集手続きは省略可、定款の規定により期間短縮可）

②理事会の開催

- ・通常総会提出議案の審議
- ・事業報告書、監事の監査を受けた、決算関係書類、次年度事業計画・収支予算案の承認等
- ・通常総会開催日程の決定
- ・通常総会招集通知の発送【総会期日の10日前までに組合員へ到達】
※招集通知には「開催日時」「場所」「議題」を明確に記載し、決算関係書類、事業報告書、監査報告書を添付（または閲覧方法を明示）。

③通常総会の開催

- ・事業報告及び決算関係書類の承認、経費の賦課及び徴収方法の決定、事業計画・収支予算の決定、定款変更の決定、役員選挙（又は選任）、その他定款で定める事項等の承認。

④通常総会終了後の手続き

- ・所管行政庁へ決算関係書類等を提出【通常総会終了後2週間以内】
- ・所管行政庁へ役員変更届を提出【理事・監事を変更した場合、就任日から2週間以内】
※役員の氏名または住所に変更があった場合も同様
- ・代表理事変更登記【代表理事を変更した場合、変更日から2週間以内】
※重任の場合においても登記は必要
- ・所管行政庁へ定款変更認可申請【定款変更を決議した場合、速やかに】
- ・定款変更内容が登記事項に該当する場合、法務局へ変更登記申請【認可書到達日から2週間以内】

⑤税務申告（事業年度終了後2か月以内）

組合事務等についてご不明な点がございましたら、以下までお問合せ下さい》

京都府中小企業団体中央会

本部事務所

☎ 075-708-3701

北部事務所

☎ 0773-76-0759

■物価高騰や消費低下など不安材料山積み

	業界景況天気図	概況	
全体	12月 → 1月 ☔ ☔	年末年始の繁忙期を終え、幅広い業界で売上に伸び悩み様子が見られた。業界全体を通して、原材料価格や人件費の高騰、苦慮する価格転嫁、物価上昇による国民の消費マインドの低下等、経営環境に不安材料が山積みであり、先行きの不安が拭えない状況が続いている。	
製造業	繊維工業 ☔ ☔	繊維工業では、型染めの和装関連の受注が減少し続けているのは事実だが、展示会などの関係で短期に若干集中している。洋装関連も動きは常態的に鈍い。	
	出版・印刷 ☔ ☔	印刷業では、価格転嫁は進んでいるが、資機材の値上がりと同様までは難しい。最低賃金対応も進んでいる（最低賃金では人が集まらない）が、経営への負担は免れられないという声もある。	
	12月 ☔ ↓ 1月 ☔	鉄鋼・金属 ☔ ☔	金属プレス製品製造業では、先月に続いて各組合企業の売上高はバラつきがあり、増加45.5%、不変36.4%、減少18.2%となった。その他は前年同月と不変であった。
	一般機械等 ☔ ☔	今月の京都府北部における機械金属業界の景況は、先月と比較して大きな変化は見られず、全体としては引き続き足踏み状態が続いている。一部には仕事量を一定程度確保している企業も見られるものの、業界全体として明確な回復基調に至っていない。	
	その他製造業 ☔ ☔	紙製容器製造業では、全社が先月の調査同様、売上高減少並びに業界の景況悪化と回答した。主に一般物の物流低迷が影響しているようだ。そのような状況下で、原料値上げの動きが再始動しており、各社その動向を注視している。	
非製造業	卸売 ☔ ☔	機械器具卸売業では、動く動くと3年ほど言われながら動かなかった半導体製造設備が、4年目にして動き出し、在庫積み上げ・工場操業度上昇の気配がある。ただし、裾野の広い業界ではないことから、経済的な好転は限定的になると思われる。特に中心となるメーカーの鼻息が荒い。	
	小売 ☔ ☔	食肉小売業では、1月は12月の繁忙期を終えて、食肉販売店も動き方改革でお正月休みを少し長く取っていた。その分、売上も伸びはなく昨年並みとなっているようだ。食肉関係飲食店は、インバウンドのお客様が好調であったが、中国本土の方が激減している影響が1月後半から少しずつ出てきているようだ。	
	12月 ☔ ↓ 1月 ☔	商店街 ☔ ☔	新年1月に入って、当商店街では外国人観光客は少し減ったように感じられ、中心市街地の商店街でも外国人観光客が少し減り日本人観光客や日本人来街者が増えたように思う。中国人が減り京都観光が少し落ち着いてきたようだ。そのような中、為替は円高に移行しかけ、また、ガソリン価格は少し安くなったものの物価高騰は止まらず、国民生活を圧迫している。
	サービス ☔ ☔	旅館業では、年始までは好調であったものの、1月は宿泊数が減少している。ただ、例年も1月2月は閑散期であるため動揺はない。中国客が減少しているとの報道等があるが、さほど影響はないようである。ただ、国内客層が戻ってならず、全国的にも動向としては良くないようだ。教育旅行については、1月2月も少数ではあるが来訪がある。2月期の春節期に入るとどのようになるか心配な点もある。	
	建設 ☔ ☔	市場環境の変化を見ると、リフォーム市場が拡大傾向にあり、既存ストックの活用はビジネスチャンスの可能性がある。特に省エネ改修は補助金も充実しており、単に不具合を直すという修繕から、性能を向上させるという価値づくりのリフォームに活路があるようだ。リフォームの概念を広げて取り組む必要がある。	
	運輸 ☔ ☔	道路旅客運送業では、12月末からの長い正月休みも終了し、1月5日から一気に仕事モードに突入した。正月休みが長かった所為かタクシー利用客は分散していた。8月に運賃改定がなされたことからその分の売上向上を期待していたが、比較的落ち着いた天候と相まって正月の売上そのものは前年並みであった。その後は普段のタクシー利用に戻り、1月末では前年比で運賃改定率(8%) + αの数字となった。	

☔ 快晴 DI値 40以上	☔ 晴れ 20~40未満	☔ 曇り 20未満~△20未満	☔ 小雨 △20~△40未満	☔ 雨 △40以上
---------------	--------------	-----------------	----------------	-----------

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修 管理職研修 パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

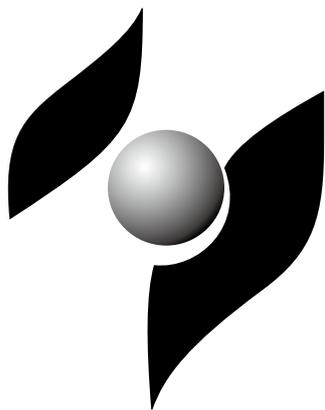
詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

株式会社アイシーエル

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

営業時間 9時~18時(土・日・祝日は休業)



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭の手ラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

令和8年

春の全国交通安全運動

実施要綱

運動の目的

広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、府民による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動スローガン

『 京の春 止まってゆずって 笑顔咲く 』

実施期間

令和8年4月6日（月）～ 4月15日（水）までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 令和8年4月10日（金）

運動重点

- ◇ 通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保
- ◇ 「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
- ◇ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底



京都府交通対策協議会

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

資金調達

ビジネスパートナーをご紹介

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

事業承継・M&A

海外でのビジネスをサポート

貿易・海外取引

京都銀行はさまざまなシーンで 皆様を応援します！

京都フィナンシャルグループ

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

3/2026 令和8年3月10日発行 通巻951号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「哲学の道色」です。